

■ 線形関連

Q1: 折れが存在する線形データを作成したい。

A1: 座標読取法・IP法(線形検討データ含む)の線形データで作成可能です。入力画面で、座標読取法なら計算方式を「接続処理なし」、IP法なら処理コードを「カーブなし(なし)」と設定してください。

■ 折れが存在する線形データの入力(座標読取法)

座標読取法(本線線形(3))

ファイル(F) 編集(E) オプション(O) ヘルプ(H)

初期設定 入力 | 計算誤差 | 計算座標 |

計算方式
 一括距離計算 逐次距離計算 接続処理なし

変化点数

番号	X座標	Y座標	始点半径	緩和曲線のパラメータ(A)	終点半径
1	0.000000	0.000000	-1,000.000000	0.000000	-1,000.000000
2	-1.980362	99.938720	0.000000	90.000000	150.000000
3	-3.586830	153.837065	150.000000	0.000000	150.000000
4	-12.723706	187.378480	150.000000	90.000000	0.000000
5	-38.675163	234.645108	0.000000	80.000000	-120.000000
6	-63.628525	281.648424	-120.000000	0.000000	-120.000000
7	-70.393950	316.542324	-120.000000	80.000000	0.000000
8	-64.775364	369.462818	0.000000	0.000000	0.000000
9	-56.011021	417.727644	-	-	-

「接続処理なし」を選択すると、主要点での連続性を無視する為、折れ線になります。

■ 折れが存在する線形データの入力(IP法)

IP法(交差道路)

ファイル(F) 編集(E) オプション(O) ヘルプ(H)

初期設定 | IP座標入力 | 要素入力 | 計算座標 |

IP要素数

No.	処理コード
1	カーブなし
2	基本型
3	基本型

要素 1

IP1→IP2 IP2→IP3

処理コード
 カーブなし 卵型(c l) S型 複合S型 S型卵型
 基本型 卵型 複合卵型 卵型S型 凸型

「カーブなし」を選択したIP区間は、IP座標を結んだ折れ線として処理します。

左カーブ

■ 線形関連

■ 折れが存在する線形検討データの入力(IP法)

